

小友の暮らしに役立つ情報なんでもお届け！

No.16  
2022年7月7日

# 小友まち協だより

<発行所>  
小友地区センター  
(小友町まちづくり協議会事務局)  
電話 0198-68-2001  
(FAX兼用)

〒028-0481 遠野市小友町16地割105番地1

## 小友町まちづくり協議会の法人化について

令和3年度より、小友町まちづくり協議会「まち協」は遠野市から指定管理を受けて1年が経過しました。1年間で様々な経験をしまして、今までに無い案件や事例に携わることができました。これを踏まえてまちづくりに今まで以上に取り組んでまいります。コロナ感染症により、多くの行事や取り組みが中止せざるを得ないことは、ご存じの事かと思われまます。小友町まちづくり協議会は、税制優遇の法人となっております。他の町でも同じ処遇です。前からお話がありました、(株)グリーンパワーインベスメント(風力発電)社「GPI」と小友町の地域づくりに共に取り組んでいくこととして、年間300万円の支援金(寄付金)の申し出があり、支援金を「まち協」が受託することとなりました。そのため、小友町まちづくり協議会を確かな法人として進めてまいります。今後、「まち協」と「GPI」との協議を重ね、地域づくりを共に考え小友町を発展させていきたいと考えております。新しい法人になりましても、町民の皆さんのご負担は、ございません。今後とも、よろしくお願いいたします。

## 小友町まちづくり協議会幹事会

6月16日(木)18:30~小友地区センター体育館にて小友町まちづくり協議会幹事会が行われました。小友祭りについて/巖龍神社の土俵解体について/ボランティア交通について/法人化についての4つについて協議しました。下記はその詳細です。

### 小友まつりについて

規模を縮小及び見直しをして開催を予定しています。コロナの感染拡大によって、やむなく変更となる場合もありますが、日程など決まり次第随時情報を掲載していく予定です。

### 巖龍神社について

まち協だより裏面に詳細を記載しております。

### ボランティア交通について

これまで(6月16日時点で)15人の利用がありました。

### 法人化について

まち協だより表面上部に詳細を記載しております。



## もしものために…避難訓練

7月1日(金)、小友地区センターでふれあいホームの避難訓練が行われました。センター職員と丸ごと相談員はふれあいホームから順番に避難してきた方を体育館に誘導するなどのお手伝いをしました。最後に点呼を行い、全員の安否確認をして焦らず落ち着いて避難をしていました。最近地震がおきたり突然の豪雨になったりと、なにかとハラハラすることが多いですね。普段からこのようにもしもの時に備えておくことが大切ですね。



## 夏の交通安全週間

7月15日(金)から7月24日(日)までの10日間交通事故防止県民運動が行われます。『「締めました！」乗る人みんなの合言葉』をスローガンに、暑さなどによる過労運転の防止や、高齢者や夏休み中の子供の交通事故防止等に重点を置いて行われます。車内に残された子供やペットの熱中症のニュースが多くなる時期ですので、乗る人はシートベルトの着用だけでなく、飲み物を持っていくなど、熱中症対策対策も忘れずに！



# 白熱！町民野球大会

6月19日(日)に新1.2.3区による、町民野球大会が行われました。当日は雨が降るとの予報でしたが、朝からとてもいい天気！選手と観客を合わせた総勢約40人が参加し、こまめな水分補給に気を付けながら試合をしていました。初めて合同での参加となった新1区(旧1.2.4区)は初戦で2区(旧3区)と対戦しました。2試合目は1区対3区、3試合目は2区対3区の対戦になりました。各区、白熱した試合に参加された皆様、おつかれさまでした！



# ワークショップ開催！

7月14日(木)に、誰でも参加可能のワークショップ(全体会)を開催します。小友町にある各チームの活動経過報告やこれからの活動について話し合います。各チームの活動内容については、下記のQRコードの読み取りまたは「げんきなおらほのまち小友町」で検索！※その他ワークショップについての詳細は同日全戸配布された別紙をご参照ください。



# コロナ感染対策は大丈夫ですか？

手指消毒にマスクの着用などは日常的に行われていますが、使用したテーブルや椅子なども消毒していますか？そんな時に役立つのがシャツやシート・タオルなどを切った「ウエス」綿です。いらなくなったシャツでできるので、感染対策に活用してみてもいかがでしょうか？また、ふれあいホーム小友ではウエスを必要としていますので、皆様の協力をお願いします。

●●● 行事予定 ●●●

	日	曜日	内容	場所
7月	14日	木	ワークショップ(全体会)	小友地区センター
	21日	木	文書配布	町内
8月	4日	木	文書配布	町内
	18日	木	文書配布	町内

※ 行事予定は都合により変更する場合があります。予めご了承下さい。

# 巖龍神社境内土俵解体について

巖龍神社境内土俵は、約30年前日本生命財団と遠野市からの補助金及び地連協の予算により作られました。巖龍神社奉納相撲大会として一般の大会が主となり開催されてきましたが、近年では高齢化により少年相撲大会として開催されました。それに伴い巖龍神社主催から、小友町体育協会主催、巖龍神社共催として続けてきました。元栃乃花関におこしいただいて、相撲教室も行われました。数多くの思い出を残しておりましたが、この度施設の老朽化と少子高齢化のため、相撲大会の開催が難しい状況となりました。苦渋の決断の結果、巖龍神社総代会、まちづくり協議会、体育協会での協議により、解体の方向となりました。町民の皆様にはご心配をおかけいたしますが、御理解をお願いいたします。解体後は巖龍神社緑地公園として活用してまいります。なお、解体費用は、(株)林友さんからの寄付金となります。

現在はステージ(高台)作りのために砂を運んでいるよ！  
新しい巖龍神社はどんなふうになるかな？

